

北小屋池ハザードマップ

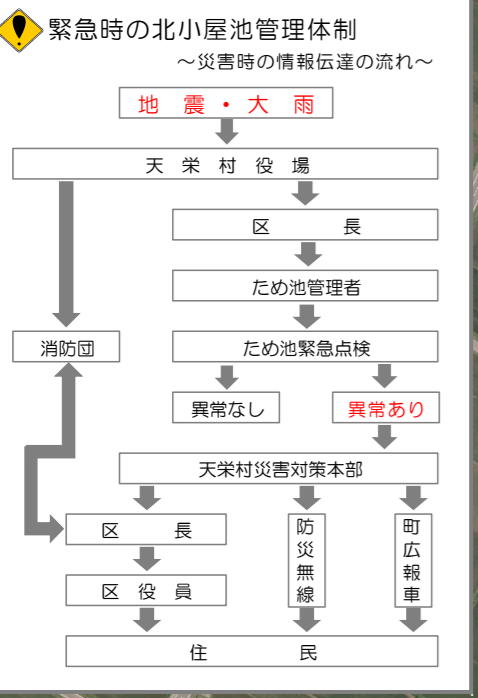
0 100 200 300 m 縮尺 1:4,000



北小屋池ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。よく目にするところに貼り、普段から家族や地域のみなさんと話し合いましょう。

地震のあとの災害シナリオ						
時間	発生前	数秒~1分	1~3分後	5~10分後	約30分後~50分	落ち着くまで
地震情報	緊急地震速報	発生	地震速報	被害の情報収集		
(TV・ラジオ)	(数秒前)		防災無線			
被害	北小屋池内から下流の各地区に浸水到達					
	○決壊しない場合 緊急放流で水位低下・点検 ※地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続					
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る揺れがおさまったら、高台や安全なところへ避難	安全な場所へ避難	避難所などで待機し、村の指示を待つ	

緊急連絡先	
名称	電話番号
天栄村役場	0248-82-2111
消防・救急	119
須賀川消防署	0248-76-3197
須賀川消防署 長沼分署	0248-67-3303
警察	110
須賀川警察署	0248-75-2121
須賀川警察署 天栄駐在所	0248-83-2127



指定避難所
飯豊集会所

指定避難所
大山集会所

いざというときは

- 避難は可能な限り浸水がはじまる前に
- 動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- 必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ため池直下（0.5m~3.0mの水深予想）：速やかに高台へ
- ため池直下以外（0.5m~1.0mの水深予想）：建物の2階などに移動し、水が引いたら避難所へ避難

凡例

最大水深

3.0m以上
2.0m~3.0m
1.5m~2.0m
1.0m~1.5m
0.5m~1.0m
0.0m~0.5m

